火^{どもの目、子どもの}本 作文シリーズ (No.5)

自分が体験した事から友だちとの関係を考え、そこに間違ったものの見方や考え方はないか振り返 る。また、人と人が交流を深めるための言葉が、相手を攻撃するために使われたり、意図してなくて も結果として傷つけている現実を直視し、それに立ち向かおうとする子どもの営みに学びたい。

問い合わせ 人権教育・啓発課 **2**232-2113

ある日、

傷つけることだと知った。

二つ目は、自分のせいにされた経験だ。

サッカーをしていて友だちにパス

いきたい。

をなくしていけば、

みんなが一つになれる

ん知って、

相手を好きになって、

差別意識

と思います。

差別をつくるのは-

人間であり、

無くすの

良いところがあり、

その部分を無視しては

いけないと思います。良いところをたくさ

解し合わなくてはいけませ

 \bar{h}_{o}

人には必ず

なかま」

武蔵ヶ丘中3年

宮口

と自慢出来るようになるくらい、

相手を傷

私は、自分のクラスが、「最高のなかま

無くす運動をするのも人間です。

いた。

また、

人のせいにするのは、

手の立場を考えていなかったんだ」

と気付

同じ、相手の立場を考えるのが思いやり」 ウエナさんの話。その中の「人間はみんな 方々」の学習で聞いたフィリピン出身のロ

いう言葉だ。この言葉を聞いて僕は

をとってあげた。 験だ。ある日、 考えたら、僕もこのようなことしていたこ できなかった。 たらどういう気持ちがするか学んだ。でも いかんもん。」と言った。 れてしまった。 とがあった。 三つ目は、「ありがとう」と言われた経 友だちは、 その時に、 「大輝のぷ

その時、 と言ってくれた。僕はとてもうれ 相手の気持ちを考えて行動すると 友だちに、おぼんのふきん 僕はとてもうれしかった。すると、「ありがとう。」

いない

だ。ある少年が重い病気をかかえていて、

最後は、四年生の頃にテレビで見た経験

いうのは大事だと実感した。

その子は歩くことが不自由だった。

だが、

があるからです。

いじめや差別は、

なかま

と思います。なぜなら「いじめ」や「差別」 も実際、なかなか一つになることが少ない ろって一つになるんだと分かりました。

を出した。 しかし、そのボー けれど僕は納得 人のせいにされ ルをカットさ パスが

たくさんあると思うからです。 た。理由は、 今年の人権集会でゼッケンにそう書きまし 「誰一人として欠けてはいけない。」私は、 一人では出来な いなくていい人間なんて絶対 いことだって、 現高校1 1 1 年 美



大根の葉も実も根も全部必要で、

全てがそ

で

人権学習で「一本の大根として」を学習し

▲人権バンド「イソジンズ」演奏

「人のせいにする 菊陽中部小学校6年 という意味」

こうと努力していないから歩けないんだと

2000

(現菊陽中1 田嶋 年

いかと思った。 うことを忘れ 一人のせいに うに生か ラスになるよ 験を自分のプ らは色々な経 だからこれか しない」とい



言や行動をす る」という意味は相手の立場を考えずに発 ないから、 語っていた。 こういった経験を通して「人のせいにす 人のせいにするんだと思った。 僕は自分を考え、努力してい

次のようなきっかけで分かってきた。

「人のせいにする」という言葉の意味が、

最初のきっかけは「日本で生きる外国の

▲菊陽中部小学校運動会

べきです。

くことが私達の課題だと思います。

じめや差別をなくすには、

お互いが理

ません。 話の中で使われている、相手を傷つける うな言葉を正しくしていくべきだと思い 今まで自分はその言葉を注意出来ませ 私はまず、自分たちの周りで何気なく会

なってはじめて、なかまとでした。でもそれを指摘 悪かったのかを考え、 になると思います。 そうやって一つ一つなくしてい なかまと呼び合えるよう 指摘された人は、 それを見直してい あえるように 何が

人権という普遍的な文化の構築の主役は町民





9月12日(土)午後1時30分~午後4時20分

菊陽町図書館ホール

- 菊陽町・菊陽町教育委員会
- 菊陽町帰国・外国人教育推進部会 後援 菊陽町PTA連絡協議会 菊陽町同和問題を考える企業連絡会

プログラム

- ○中国語劇「七月七的故事」 午後1時45分~ 日本語名「七夕物語」 (武蔵ヶ丘小児童)
- 午後2時10分~ (識字学級) ○講座活動発表
- ○人権コンサート 午後2時40分~(人権バンドイソジンズ)

東部町民センター人権講演会開催

- 9月4日(金)午後7時30分~午後9時
- 東部町民センター
- 師 野尻 千穂子 さん
- 「人生は心みがきの旅」

無料人権相談所開設

- 時 9月4日(金)午前10時~午後3時
- 所 西部町民センター
- ■担当者 人権擁護委員 法務局職員
- ※人権問題でお困りの人はお気軽にご相談ください。 秘密は堅く守られます。

問い合わせ

人権教育・啓発課

232-2113

東部町民センター

232-3803

障害者の人権あんしん相談

9月6日(日)~9月12日(土) 午前8時30分~午後7時

※6・12日は午前10時~午後5時

法 電話で相談に応じる ☎(364)2192

熊本地方法務局、熊本県人権擁護委員連合会

人権擁護委員、法務局職員 ▶相談担当者

▶相談を受ける事項

高齢者・障害者をめぐるさまざまな人権問題(虐待、差別、偏見など)

※相談内容の秘密は堅く守られます。

1000

問い合わせ

熊本地方法務局

364-2192

人権教育・啓発課

232-2113